

# 令和6年度 大垣市守屋多々志美術館 展示カレンダー

会 期	展示会の内容 主な展示作品
<b>第98回企画展</b> <b>春の彩 (いろどり)</b> 令和6年 3月16日(土)～5月12日(日) 休館日/毎週火曜日(3月26日・4月2日は開館)、3月21日(木)、5月1日(水)・8日(水)	○屏風 ≪願わくば≫≪みだれ髪(与謝野晶子) (※図)≫≪花源氏≫ ○額装 ≪楊四娘≫≪パリスの審判≫≪春≫≪物詣≫≪桃ひらく≫≪白拍子≫≪かがり火≫≪王朝≫≪朧月夜の君≫≪あすか乙女≫≪天平の楽人≫ ≪小倉百人一首≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪花素描≫≪花スケッチ≫ほか 
<b>第99回企画展</b> <b>絵で読む昔話</b> 令和6年 5月18日(土)～7月7日(日) 休館日/毎週火曜日	○屏風 ≪牡丹燈記≫≪繭の傳説(※図)≫≪誕生(聖徳太子)≫≪生田敦盛≫ ○額装 ≪水滸≫≪人魚の愛≫≪桃太郎≫≪金太郎≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪千手と重衡≫≪大下図 生田敦盛≫≪大下図 何日再帰楼蘭≫≪下図 伝説の道≫≪下図 竹林の少女≫≪下図 信太の森≫ほか 
<b>第100回企画展</b> <b>時代(とき)を超える物語</b> <b>—守屋が描いた源氏—</b> 令和6年 7月20日(土)～9月23日(月・振) 休館日/毎週火曜日、8月14日(水)、9月18日(水)	○屏風 ≪花源氏≫≪みだれ髪(与謝野晶子)≫≪歌姫越え(近江遷都)≫ ○額装 ※会期前半と後半で≪源氏物語(扇面)≫の作品を入れ替えます ≪かがり火≫≪朧月夜の君≫≪物詣≫≪王朝≫≪源氏物語(扇面) (※図)≫≪百人一首(紫式部ら登場人物)≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪舟橋聖一『源氏物語』装丁画・口絵≫ほか 
<b>第101回企画展</b> <b>漂泊の旅</b> 令和6年 10月5日(土)～12月8日(日) 休館日/毎週火曜日、10月16日(水)、11月6日(水)・25日(月)	○屏風 ≪萩の宿(奥の細道より) (※図)≫≪更科≫≪願わくば(西行法師)≫≪ふるさとの家≫ ○額装 ≪加賀の千代女≫≪住吉燈台(夏祭)≫≪鯨やま水引幕≫≪薬城大垣≫≪秋(美校時代)≫≪扇面芭蕉≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪大下図 遊行柳≫≪大下図 行人≫ほか 
<b>第102回企画展</b> <b>女性の美</b> 令和7年 1月11日(土)～3月9日(日) 休館日/毎週火曜日(2月11日は開館)、1月15日(水)、2月12日(水)・26日(水)	○屏風 ≪ウィーンに六段の調(ブルームスと戸田伯爵極子夫人) (※図)≫≪月の宴≫≪悔過(持統天皇)≫≪赤穂の灯(浅野内匠頭の妻)≫ ○額装 ≪智恵子と光太郎≫≪パリの川上貞奴≫≪縞物の娘≫≪火鉢≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪大下図 アメリカ留学≫≪大下図 衣香≫≪大下図 トランプをする舞妓≫≪下図 湖畔の灯≫≪下図 女優須磨子≫≪下図 深淵≫ほか 
<b>第103回企画展</b> <b>心情と色</b> 令和7年 3月15日(土)～5月11日(日) 休館日/毎週火曜日(3月25日、4月1日、29日、5月6日は開館)、3月21日(金)、4月30日(水)、5月7日(水)・8日(木)	○屏風 ≪無明≫≪ポトマック河畔の福沢諭吉≫≪ある日の武蔵(※図)≫≪巴里の若き岡倉天心≫ ○額装 ≪楊四娘≫≪アルドブランディーニの婚礼≫≪春≫≪パリスの審判≫≪桃ひらく≫≪白拍子≫≪思い出の五色酒≫≪天平の楽人≫≪あすか乙女≫≪芍薬≫≪醒ヶ井の家≫≪紅梅の壺の中≫ほか ○下図・スケッチ等 ≪花素描≫≪花スケッチ≫≪試案 武者図(桜)≫≪下図 年々歳々≫≪下図 花精≫ほか 

※ 会期、休館日、展示内容は変更になる場合があります

大垣市守屋多々志美術館

〒503-0887 大垣市郭町2丁目12番地 TEL・FAX (0584) 81-0801